

# かわさきエコ暮らし未来館の開館 (平成23年8月6日)



川崎市は平成20年10月、浮島において東京電力との共同事業でメガソーラー発電（※1）設置計画を発表しました。これを契機として、隣接地にあるゴミ処理施設・浮島処理センター敷地内の生活環境学習室を全面的にリニューアルすることとなりました。

## <議会での審議経過と市の取り組み>

【平成20年第5回定例会（12月）】

### 質問

太陽光発電所の建設事業を東京電力と共同で進めるに当たり、本市の役割と市民への学習や展示機能を備えたスペースの整備について教えてください。

### 答弁

本市は浮島地点の土地の提供及び普及啓発活動を行うためのPR施設の整備、運営を行い、東京電力は太陽光発電所の建設、運転を行います。現在の生活環境学習室を改修し、太陽光発電を初めとした新エネルギーに関する普及啓発活動を実施するための施設として活用していきます。

【平成21年第2回定例会（6月）】

### 質問

浮島処理センターの敷地内に新たに建設予定の資源化処理施設の隣が東京電力との共同によるメガソーラー施設になります。そこで、この資源化処理施設の屋上に太陽光発電の設備を設置し、あわせてメガソーラー施設を見学できる施設の設置を提案したいと思いますが。

### 答弁

立地特性を生かし、資源化処理施設の屋上からメガソーラー施設が見学できるように整備します。また、太陽光発電をより間近に見て理解を深めてもらうため、屋上への太陽光発電設備の設置に向け、現在、検討を進めています。



浮島太陽光発電所

【平成22年第3回定例会（6月）】

### 質問

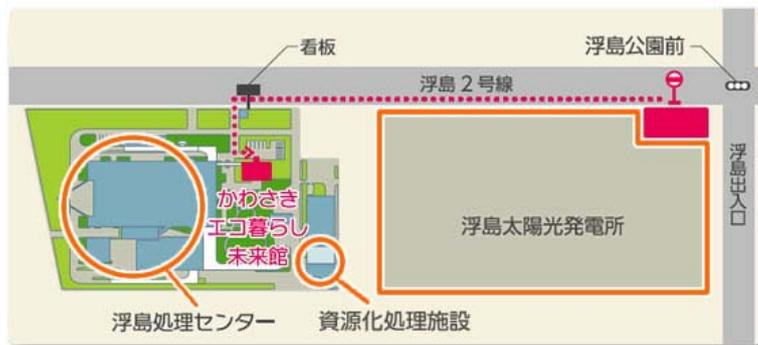
浮島処理センターの敷地内は、ごみの収集車両等の出入りが多数あります。生活環境学習室の見学者がメガソーラー見学施設へ移動する際の安全対策はどうなっていますか。

### 答弁

生活環境学習室とメガソーラー見学施設の間に歩道を整備し、道路に横断歩道を設置するとともに、案内係による誘導を行うなど、施設面、運営面の両面から見学者への安全対策には万全を期していきます。

取り組みとしては・・・

メガソーラーを眺望できる資源化処理施設の屋上に展望スペース（約 100 m<sup>2</sup>）を設置しました。また、かわさきエコ暮らし未来館から資源化処理施設は、少し離れていることから、安全管理等のため時間を設定して来館者を屋上まで御案内しています。（予約制）



【平成22年第3回定例会（6月）】

**質問**

全面改修にあたって、川崎市の環境施策が子どもから大人まで、目で見えてわかる展示にすべきと思いますが。

**答弁**

この学習施設はCCかわさき（※2）の普及啓発の拠点として、新たに3つのゾーンを設け、地球温暖化ゾーンは「共感」を、再生可能エネルギーゾーンは「知恵」を、資源循環ゾーンは「もったいない」をキーワードに、見て、触れて、考えるという、子どもたちにも体感的に理解できるような展示を工夫していきます。

取り組みとしては・・・

日々の暮らしの中で簡単にできる地球温暖化防止の工夫や、ごみを出さない・減らす生活のヒントをゲーム形式で紹介するコーナーなどがあります。



【平成23年第1回定例会（2月）】

**質問**

市は今後、再生可能エネルギーの導入や普及啓発、実証等の取り組みを強化していくとのことですが、その方策は。

**答弁**

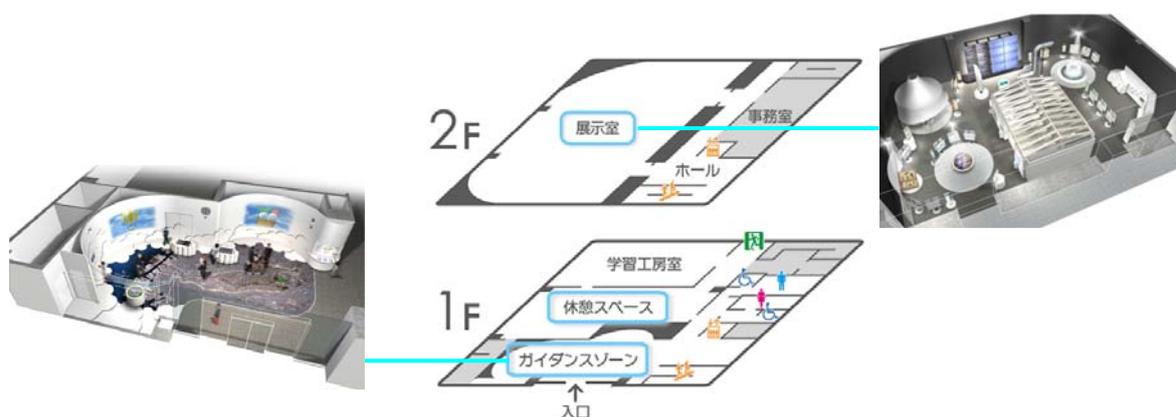
全市域にわたり再生可能エネルギー導入施設が立地しているので、全面リニューアルして開館する（仮称）かわさきエコ暮らし未来館を拠点にネットワーク化、ショーケース化を図り、川崎市の環境力を内外に発信することにより、導入拡大につなげていきたいと考えています。

# かわさきエコ暮らし未来館

地球温暖化問題、太陽光発電などの再生可能エネルギー、資源循環の3つのテーマについて、見て、聞いて、触って学べる環境学習施設です。

メガソーラーの太陽光パネルが展示されているほか、館内には、家庭での節電やリサイクルなど、体験的に楽しみながら地球環境を学べる仕組みがたくさんあります。

開館時間	9:00~16:30まで(入場は16:00まで)
休館日	●毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は、翌日が休館日です。) ●年末年始:12月29日~1月3日まで ※設備点検の為、臨時休館とする場合があります。
入場料	無料



☞かわさきエコ暮らし未来館ホームページ <http://eco-miraikan.jp/>

## <用語の解説>

### ※1 メガソーラー発電

メガソーラー発電とは、出力1,000キロワット(=1メガワット)程度以上の規模を有する太陽光発電に対する総称です。

川崎大規模太陽光発電所は、川崎市と東京電力の共同事業で、浮島及び扇島の2か所で合計出力約2万キロワットの太陽光発電所です。

### ※2 CCかわさき(カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略)

川崎の特徴・強みを生かした環境対策の推進や環境技術による国際貢献などに市民、事業者、行政が一体となって取り組むという川崎市における総合的な地球温暖化対策の取り組みの名称。